

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成23年2月3日(2011.2.3)

【公表番号】特表2010-514872(P2010-514872A)

【公表日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2010-018

【出願番号】特願2009-543434(P2009-543434)

【国際特許分類】

C 0 8 F 6/00 (2006.01)

B 0 1 J 8/28 (2006.01)

F 2 6 B 17/10 (2006.01)

F 2 6 B 21/14 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 6/00

B 0 1 J 8/28

F 2 6 B 17/10 C

F 2 6 B 21/14

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月3日(2010.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

不活性ガスの第 1 の流れを供給する第 1 の分配グリッド；

不活性ガスの第 1 の流れによってポリマーを流動化状態に保持する、該第 1 の分配グリッドの上方に配置されている環状の形状を有する第 1 の乾燥室；

該第 1 の乾燥室の内部に延在し、該第 1 の分配グリッドの下方に下向きに突き出している管状本体を具備する第 2 の乾燥室；

不活性ガスの第 2 の流れを供給する、該第 2 の乾燥室の底部に配置されている第 2 の分配グリッド；

を含む、不活性ガスを用いてポリマー粒子を乾燥するための装置。

【請求項 2】

該第 2 の乾燥室が該第 1 の乾燥室と同心状である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

該管状部の上端にノッチが設けられている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

不活性ガスの第 1 の流れによってポリマー粒子を流動化状態に保持する環状の形状を有する第 1 の乾燥室内でポリマー粒子を乾燥し；

ポリマー粒子を栓流で下降させて不活性ガスの第 2 の流れと接触させる管状本体を具備する第 2 の乾燥室内でポリマー粒子を更に乾燥する；

ことを含む、不活性ガスを用いてポリマーを乾燥する方法。

【請求項 5】

不活性ガスの該第 1 の流れがサイクロン状の動きで上向きに流れて該第 1 の環状室中に螺旋状に上昇する、請求項 4 に記載の方法。